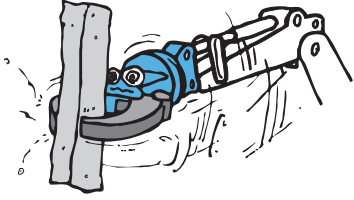


油圧圧砕機 使用時のご注意

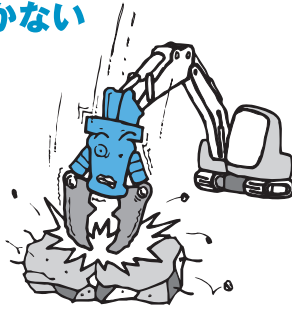
下記の事項を必ず守って作業してください。

こじらない



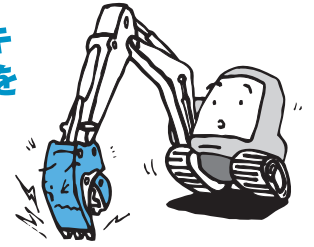
アタッチメントで柱や梁などのこじり作業を行うと、アタッチメントもショベルも壊れることがあります。

たたかない



破砕片が飛来したり、アタッチメントが壊れることがあります。

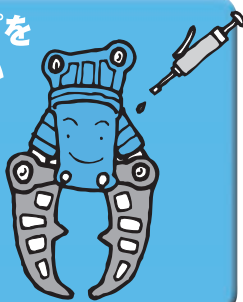
ジャッキアップをしない



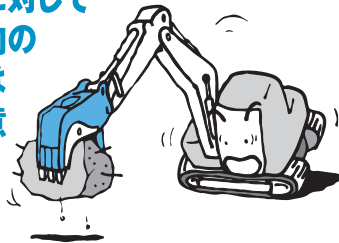
油圧ショベルのアーム・ブームに無理な力がはたらき、アタッチメントもショベルも壊れることがあります。

グリスアップを してください

作業前に1回、**1日2回以上**、必ずグリスアップを行ってください。



履帯に対して 横方向の 作業は 要注意



履帯に対してブームを横方向に向けて作業すると、ショベルが浮き上がったり、転倒する恐れがあります。

落下物に注意



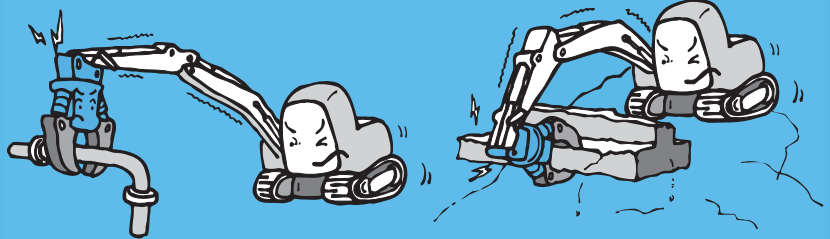
解体物が落下する範囲内は、人が絶対立ち入らないようにしてください。

油圧ショベルが浮き上がる 作業は禁止



油圧ショベルの作業半径より定められた制限質量以上で使用すると、転倒する危険があります。

ストロークエンドの状態では 噛まない



油圧ショベルのシリンダーに無理な衝撃が作用し、シリンダーが壊れることがあります。

旋回時の 接触に注意



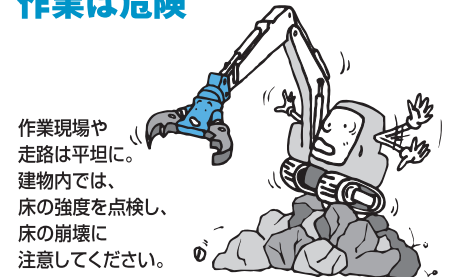
不用意に旋回すると、周囲や頭上の障害物に接触し、危険です。

カッター刃で コンクリートを 噛まない



カッター刃が摩耗し、鉄筋が切れなくなります。

不安定な場所での 作業は危険



作業現場や走路は平坦に。建物内では、床の強度を点検し、床の崩壊に注意してください。